

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 秋田市立秋田商業高等学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒010-1603
秋田県秋田市新屋勝平台1-1

E-mail : _____

Website : http://www.edu.city.akita.akita.jp/~akisho/

児童生徒数：男子 315名 女子 392名 合計 707名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (○国際理解 世界遺産 平和・人権 ○環境 気候変動 生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか ())
 そのほか ()

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- ☐ 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。

外部講師への講座の依頼をしました。また、教員も生徒へのプレゼンに際しては映像や画像を活用しました。

- ☐ 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

国際理解・国際協力のための活動の一環として、そして環境教育の一環として、秋田県内のNGO主催のネパール・スタディツアーに3年生の女子生徒3名を参加させました。生徒たちは首都カトマンズのごみのポイ捨ての状況や大気汚染の状態を実際に見てきました。

- ☐ 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校がASPネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

ネパール・スタディツアーに参加した生徒が、ネパールのシファール児童保護施設や小学校、小中学校、日本語学校の児童・生徒と交流を行ったほか、同行したNGOのメンバーによる児童への支援活動を手伝いました。

- ☐ 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)

「スタンド・アップ・テイク・アクション」に参加しました。